



住宅用 太陽光発電システム 播磨田平成の里2号地 太陽光

発電量シミュレーション 太陽光発電で光熱費を節約

年間推定発電量 5,948 kWh/年
年間推定発電金額 114,181 円/年

[内訳] 自家消費分 1 38,565 円/年
売電する分 2 75,616 円/年

1 発電し自家消費した分の単価(税込)を 25.71 円/kWh にて計算
2022年4月1日現在の電力単価です。ご契約の電気料金に合わせて変更をお願いします。

2 発電し売電した分の単価(税込)を 17.0 円/kWh にて計算
自家消費電力量を 1,500 kWh/年として計算しております。
自家消費率30%以上を満たしていない場合があります。(10kW以上~50kW未満)
自家消費電力量は、ライフスタイルによって異なります。
自家消費電力量が変わると、金額換算も変わります。

環境貢献度

いまこそクリーンエネルギーへ

石油削減量 3 1,320 リットル/年
CO2削減効果 4 2,304 kg-CO2/年
スギ本数換算 5 165 本
森林面積換算 6 6,452 m²

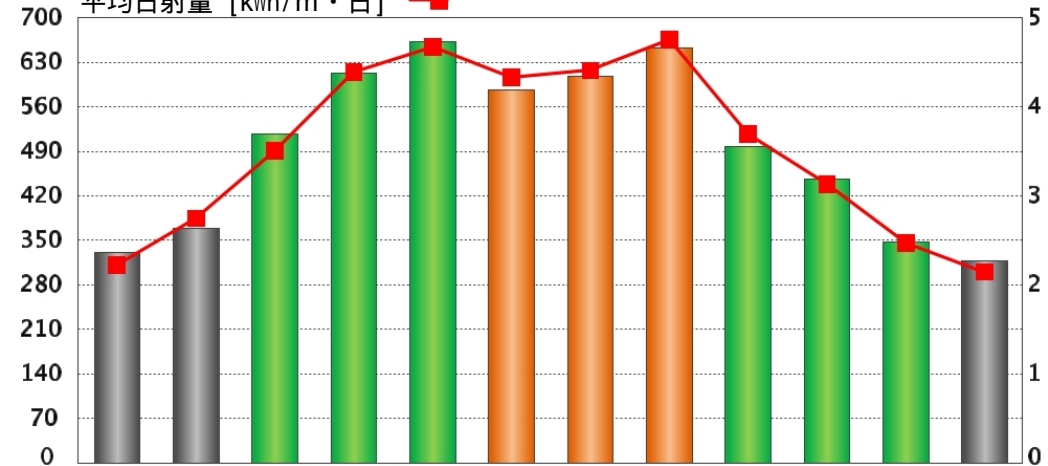


- 石油削減量は「NEDO導入ガイドブック」より算出しています。
- CO2削減効果は「太陽光発電の調査研究」を基に算出しています。
- スギ1本あたり14kgのCO2吸収量(環境省・林野省資料より算出)
- 森林1haあたり0.974t-C/ha吸収量(「NEDO導入ガイドブック」より算出)

シミュレーション結果の太陽光発電システム条件

気象観測地点 大津 (滋賀) 緯度 34.99° 経度 135.91°
太陽電池容量 5.39kW 245W x 22枚
方位 勾配(角度) 太陽電池容量
第1面 南東 2寸 5,390W

月別推定発電量[kWh/月] 平均日射量[kWh/m²・日]



| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|-------------------------------|------|-------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 平均日射量 [kWh/m ² ・日] | 2.22 | 2.746 | 3.509 | 4.39 | 4.67 | 4.327 | 4.407 | 4.756 | 3.695 | 3.134 | 2.472 | 2.145 |
| 推定発電量 [kWh/月] | 331 | 369 | 517 | 613 | 662 | 586 | 608 | 653 | 498 | 446 | 348 | 317 |

発電量は、平均日射量データとしてNEDO/(財)日本気象協会「日射関連データの作成調査」の値を用い、システムの各損失を考慮して算出したものです。また、発電量の金額換算も記載の単価で算出したものであり、気象条件や設置条件、電力単価等により、実際の発電量、発電金額と異なる場合があります。保証値ではありません。

発電量シミュレーションは、影・積雪・経年劣化・出力抑制・力率一定制御などによる影響は考慮しておりません。JIS C 8907:2005「太陽光発電システムの発電電力量推定方法」に基づく各数値

・温度補正係数：太陽電池「単結晶PERCモジュール(120/96/80セル)」の温度特性とMONSOLA-11のそれぞれ地域の月別日平均気温と加重平均太陽電池モジュール温度上昇：21.5 (屋根置き形の場合)から算出

・インバータ実効効率：5.5~3.5%(パワーコンディショナにより異なります。)

・総合設計係数：0.93(総合設計係数からインバータ実効効率、温度補正係数を除く)

昇圧回路接続箱を用いた場合、約1%のロス率が発生する場合があります。

発電量シミュレーション=月別推定発電量の合計(温度補正係数×インバータ実効効率×総合設計係数×ピークカットのロス率×太陽電池容量×月平均日射量データ)

ピークカットロス率の差は日射の強さ、設置条件(方位・角度・周辺環境)、地域差、及び温度条件により±4.5%程度の差がでる場合があります。

実使用時の出力(発電電力)は日射の強さ、設置条件(方位・角度・周辺環境)、地域差、及び温度条件により異なります。発電電力は最大でも太陽電池容量の70~80%程度になります。